

ATP測定試薬

ルシフェール250



キットの内容 (250回測定用)

スタンダードタイプの
発光試薬
さまざまなATP測定に

発光試薬 (スタンダードタイプ) 5本
発光試薬溶解液 5本

ATP検量線作成用試薬

ルシフェール ATP標準試薬セット



キットの内容

ATP検量線の作成や
装置、試薬の補正に

ATP標準試薬 (8nmol) 1本
ATP標準試薬溶解液 (11mL) 2本

kikkoman 

微生物検査キット ルシフェールシリーズ

迅速

検査待ち在庫を大幅圧縮
早期出荷に迅速対応

簡単

試薬と混ぜて測るだけ

小型高性能ルミノメーター

ルミテスター C-110

デモ機貸出し
実施中
ご要望の方は
お問合せ下さい

小型・軽量

ハンディサイズの約700g。バッテリー内蔵で持ち運び可能。測定場所を選びません。

高感度、ワイドダイナミックレンジ

専用試薬「ルシフェールHSセット」を使用した場合、 $2 \times 10^{-17} \sim 2 \times 10^{-13}$ molのATPが測定できます。

操作は簡単、迅速

試薬をセットしてENTERキーを押すだけ。10秒で結果が得られます。



	商品コード	品名	
測定器	61910	ルミテスターC-110	
測定試薬キット	60312	ルシフェール250プラス	250回測定
	60311	ルシフェール250	250回測定
	60315	ルシフェールHSセット	100回測定
	60254	ルシフェールATP消去試薬セット	250回測定
	60260	ルシフェールATP標準試薬セット	20回測定
	60263	ルシフェールCT150	150回測定
	60259	ルシフェールAT100	100回測定
測定チューブ	60183	ルミチューブ(3.5mL容・55×φ12mm)	1,000本

製造販売元

kikkoman 

キッコーマンバイオケミファ株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1

TEL: 03-5521-5490 FAX: 03-5521-5498

E-mail: biochem@mail.kikkoman.co.jp

URL: <http://biochemifa.kikkoman.co.jp/>

本カタログに記載された内容は、了解なしに変更させていただくことがあります。

© 2011 Kikkoman Corp.(2011101)

キッコーマンバイオケミファ株式会社



微生物測定用試薬

ルシフェール250プラス



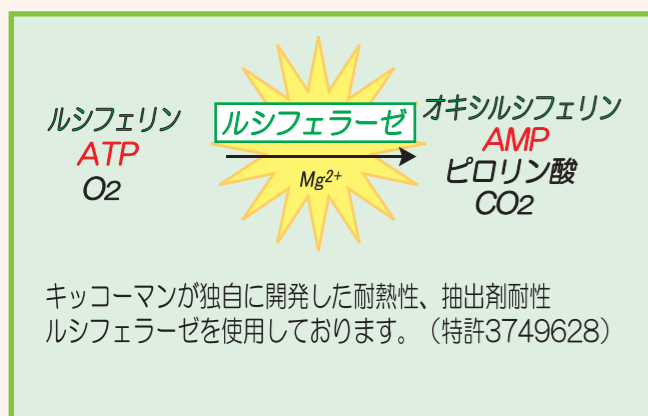
高い抽出効率で
再現性の良い
微生物測定が可能に

キットの内容 (250回測定用)

発光試薬 (スタンダードタイプ) 5本
発光試薬溶解液 5本、ATP抽出試薬 5本

※微生物測定を行う場合、別途ATP消去試薬が必要になります。

原理



高感度微生物測定用試薬

ルシフェールHSセット

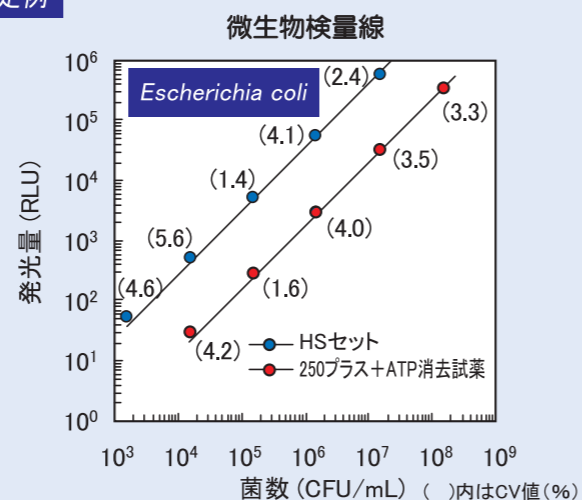


高感度発光試薬と
ATP消去試薬で
大腸菌1000個/mL
まで検出可能に

キットの内容 (100回測定用)

発光試薬HS (高感度タイプ) 2本
発光試薬溶解液 2本、ATP抽出試薬 2本
ATP消去試薬 2本、ATP消去試薬溶解液 2本

測定例



乳製品等の無菌性検査用試薬

ルシフェールAT100

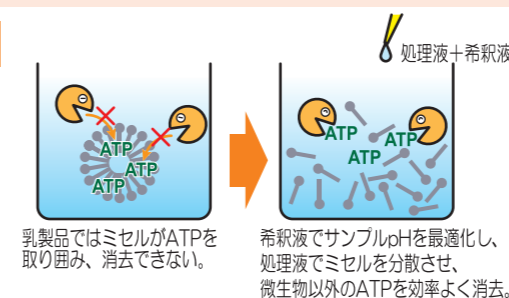


希釈液と処理液で
微生物以外のATPを
効率よく消去
乳製品等の無菌性検査を
大幅短縮

キットの内容 (100回測定用)

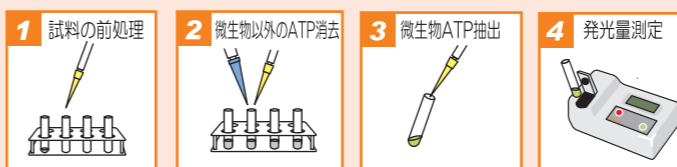
発光試薬HS (高感度タイプ) 2本
発光試薬溶解液 2本、ATP抽出試薬 2本
ATP消去試薬 2本、ATP消去試薬溶解液 2本
希釈液 4本、処理液 2本

原理



方法

培養済み製品検体と試薬を混ぜて測定するだけ。無菌操作は不要です。



大腸菌群測定用試薬

ルシフェールCT150



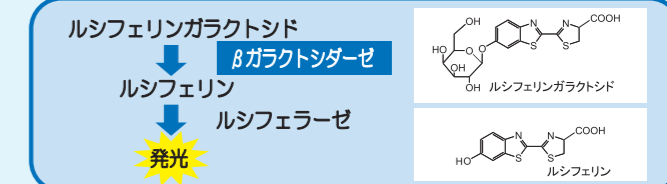
日本乳業協会
推奨

大腸菌群
検査を大幅短縮
(最短5.5時間)

キットの内容 (150回測定用)

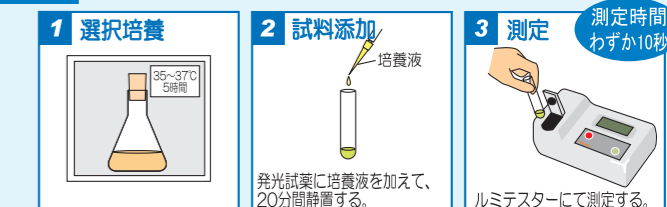
検出試薬CT 5本
検出試薬CT溶解液 5本
陽性対照CT 1本

原理



方法

培養液に試薬を混ぜて測るだけ。(培地はキットに含まれません。)



判定基準	S/N比	1.5未満	1.5~2.0	2.0以上
判定		陰性	疑陽性	陽性

微生物以外のATP消去

ルシフェールATP消去試薬セット

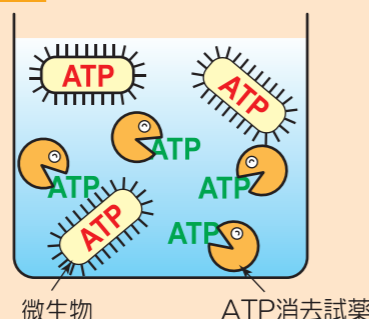


ATP分解酵素で
微生物以外の
ATPを消去
特許3547882

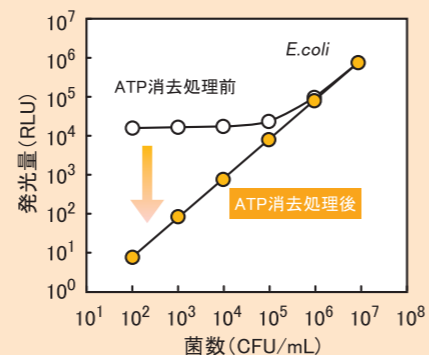
キットの内容 (250回測定用)

ATP消去試薬 5本
ATP消去試薬溶解液 5本

原理



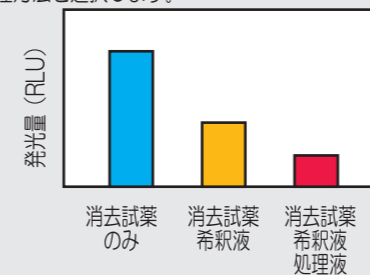
菌体外ATP消去の効果



ルシフェールAT100による製品無菌性検査の導入までの流れ

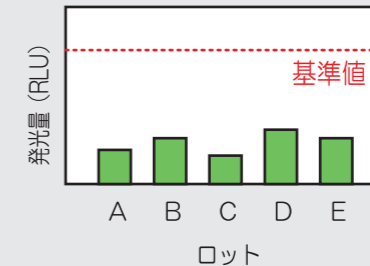
前処理方法の決定

①製品検体に測定を阻害する物質が多く含まれる場合、製品ごとに希釈率を決定します。
②下記の3種類の前処理方法で、製品検体のATP消去を行い、最もバックグラウンド発光を低減できる前処理方法を選択します。



基準値の設定

各ロット間のばらつきを調べ、安定してクリアできる値(例えば最高値の数倍を基準値に設定します)。



製品培養時間の設定

指標菌を用いて菌添加試験を行い、基準値を超える発光量になるまでの時間を調べ、それに数時間加えた時間を培養時間として設定します。

